

平成25年度

地域福祉・ボランティア 事業報告集



地域福祉推進のマスコット
のみんちゃん

社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

目 次

I	住民の参加と協力を得た組織運営	3
1	理事会・評議員会の開催	3
2	会員会費募集の推進	3
3	能美市地域福祉活動計画 第2次の推進(1年目)	3
4	広報誌の発行や、ホームページの運営による情報発信	3
II	福祉意識の醸成の働きかけ	4
5	社会福祉大会開催や、福祉意識啓発の活動 ・社会福祉大会・地域福祉委員会のつどい・春まちほかほかプロジェクト	4
6	交流を中心としたふれあい福祉事業 ・ふれあい福祉運動会 ・聴覚障がいのある方の集い「福耳ネット」 ・視覚障がいのある方の集い「ぬくもりサロン」 ・ここに寄り添える人づくり講座 ・福祉施設地域連携事業 ① 福祉施設職員交流研修会 ② 福祉施設管理者・責任者研修会	6
7	福祉団体や福祉活動グループの活動支援 ・老人クラブ連合会の支援 ・身体障害者福祉協議会の支援 ・母子寡婦福祉連合会の支援 ・民生委員児童委員協議会の支援 ・福祉活動グループの支援 ◇まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」の支援 ◇地域(まち)で障がいを考える会「ともろっさ・能美」の支援 ◇能美市高齢者・認知症在宅ケア推進委員会「メモリーケア・ネットワーク能美」	8
8	愛の福祉基金	8
III	地域支えあい体制づくりの推進	9
9	見守りネットワークの構築	9
9-1	地域福祉委員会の設置と活動の支援	9
9-2	福祉推進員の設置(委嘱)と活動の支援	10
9-3	いきいきサロンの活動支援	11
9-4	ふれあい型配食サービスの実施	11
9-5	一人暮らし高齢者昼食会・バスハイキングの実施	12
9-6	音訳テープの提供	12
9-7	傾聴ボランティアの派遣と活動支援	12
9-8	能美市民防災ネットワーク活動支援	13
9-9	歳末時のお見舞金の贈呈	13
9-10	買い物弱者支援活動を支援	13
9-11	まちのお店やさん・企業・事業所の見守り活動を支援	13
9-12	生活援助員が要援護者の見守りや介護予防の取り組みを支援	13

10 同じ立場の方々の支えあいや交流活動の支援	14
・ 介護者まなびサロン	
・ 介護者はればれテレフォン	
・ ほっとあんしんサロン	
・ 「認知症の人と家族の生活を支えるという視点」市民講座	
・ 親子サロンとママ友相談	
・ 絵本カフェ・のみん広場	
11 安心・安全のための各種相談	15
11-1 心配ごと相談	15
11-2 弁護士無料法律相談	15
11-3 行政書士無料相談	15
11-4 能美市福祉資金	16
11-5 石川県生活福祉資金	16
11-6 福祉サービス利用支援事業	16
12 ボランティア・コミュニティ活動支援センターを運営	17
12-1 登録・ニーズ受付・相談・斡旋・保険加入	17
<登録グループ一覧>	18～21
12-2 ボランティア講座開催	22
12-3 能美市民ボランティアフェスティバル開催	23
12-4 ボランティアグループ活動支援(助成金)	24
12-5 福祉協力校の活動支援	24
12-6 能美市ボランティア連絡協議会及び各地区の活動支援	25
12-7 ボランティア情報発信	25
12-8 ボランティア器材の貸出し<用品一覧>	26
12-9 ボランティア・コミュニティ活動支援センターが関わっている 収集物について	27
13 ファミリー・サポート・センターを運営	28
14 中・高年の生きがいと健康づくりを通じた介護予防の活動を支援	29
15 老人福祉センター等を指定管理、運営	29
 IV 在宅福祉サービスの提供	 30
16 福祉移送サービス(外出支援サービス)	30
17 生活支援ヘルパー派遣	30
社会福祉協議会本所・支所(各ボランティア・コミュニティ活動支援センター)紹介	31

I 住民の参加と協力を得た組織運営

1 理事会・評議員会の開催

理事会、評議員会や運営検討委員会、役職員研修を開催し、住民が参加協力して地域福祉を推進する団体である社会福祉協議会を運営し協議し合う機会をつくった。

理事会（第36回～39回）4回開催

評議員会（第31回～36回）6回開催

監査会 1回開催

2 会員会費募集の推進

推進月間（7月）に取り組み、まちぐるみで地域福祉活動を進める気運を盛り上げた。

正会員実績	住民会員数	668名	金額	668,000円
	組織・団体・法人	59団体		365,000円

賛助会員実績	個人会員数	4,024名	2,063,193円
	企業・団体	299団体	1,005,000円

総額 4,101,193円



3 能美市地域福祉活動計画 第2次の推進（1年目）

行政と連携し、多くの住民の参加と協力を得て、能美市地域福祉活動計画（平成25～29年度）第2次計画の1年目としての取り組みを推進した。

第2次計画推進

- 推進する3つの委員会・・・26回開催
 - ・ ところに寄り添える人づくり委員会
 - ・ 地域見守りネットワークづくり委員会
 - ・ 支えあいのしくみづくり委員会
- あたたかい地域づくりの会 理事会・・・3回開催
- 評価委員会・・・2回開催
- 市民への報告の機会・・・「春 まち ぽかぽか プロジェクト」を開催。

3月1日（土）～3月9日（日）の9日間、19のプログラムを実施した。その中で3月9日（日）には、第2次計画における見守り体制の充実を図る取り組みの報告会を寺井地区公民館にて開催した。（5ページに詳細掲載）



4 広報誌の発行や、ホームページ運営による情報発信

広報誌「ほほえみ」の発行（年4回）やホームページを運営し、地域福祉活動やボランティア活動の啓発と情報を発信した。

- ほほえみ第32号（6月1日発行）・・・平成25年度事業計画と予算他
- ほほえみ第33号（9月1日発行）・・・第9回市社会福祉大会開催他
- ほほえみ第34号（12月1日発行）・・・企業・事業所・まちのお店やさん考える地
- ほほえみ第35号（3月1日発行）・・・春まちぽかぽかプロジェクト開催、いきいきサロン
- ホームページの随時更新

II 福祉意識の醸成の働きかけ

5 社会福祉大会開催や、福祉意識啓発の活動

各種大会やつどいを開催し、住民の福祉意識の啓発し、地域での支えあいや助けあいの活動への参加を促した。

	大会や集いの名称	期日・会場	参加者数	備 考 (敬称略)
1	第9回 能美市社会福祉大会 ※能美市民ボランティアフェスティバルと併せて開催	8月4日 (日) 根上総合文化会館	250名	社会福祉功労者表彰(21名3団体) <u>感謝状 1名</u> 宮本長興(前能美市社会福祉協議会長) <u>社会福祉活動者 2団体</u> 加賀佐野小町(代表:中村朱実 会員数17名) 愛凜倶楽部(代表:林 潤逸 会員数10名) <u>社会福祉団体役職員 9名</u> 木道久子(能美市身体障害者福祉協議会) 森 行雄(能美市身体障害者福祉協議会) 丹保 稔(能美市身体障害者福祉協議会) 元谷恵美子(能美市身体障害者福祉協議会) 山岸祥一郎(能美市身体障害者福祉協議会) 西田勝雄(能美市身体障害者福祉協議会) 中田敦夫(能美市身体障害者福祉協議会) 栗山忠作(能美市遺族会) 中川由美子(能美市母子寡婦福祉連合会) <u>社会福祉施設役職員 11名</u> 松尾恵子(特定非営利活動法人能美市作業所連合) 森恵美子(特定非営利活動法人能美市作業所連合) 高塚亮三(特定非営利活動法人老人介護マトリックスとまり木) 一丸直人(社会福祉法人喜峰会) 菅原理絵(社会福祉法人喜峰会) 中田圭子(社会福祉法人喜峰会) 本佐美穂(能美市立保育園) 笹木 暁(能美市立保育園) 所 尚子(能美市立保育園) 岡井拓馬(能美市立保育園) 山内由紀(社会福祉法人能美市社会福祉協議会) <u>奨励賞 1団体</u> 大口町いきいきサロン 平成25年度地域福祉委員会実践編指定の栗生町が活動を報告しました。
				
2	地域福祉委員会のつどい ※「春 まち ぽかぽかプロジェクト」の地域見守りネットワークづくり委員会と共催	3月9日 (日) 寺井地区公民館	160名	

「よろっさ やろっさ つなごっさ! 春 まち ぽかぽか プロジェクト」開催

能美市地域福祉活動計画第2次(平成25年度～29年度の5年間)を推進する3つの委員会の取り組み状況を、住民へ報告するための分科会(プログラム1～4)と、住民の方々の地域福祉・ボランティア活動の様子を自由に見学、参加できる取り組み(プログラム5～19)を合わせて実施し、福祉意識の気運を盛り上げた。

【開催期間】3月1日(土)～3月9日(日) 9日間

【参加者数】延 1, 243名



1～4は、3つの委員会に関するプログラムです。

プログラム7、16、19は事前申込みが必要。他は申込不要です。

1 支えあいのしくみづくり委員会関連 子育て応援委員会 ファミリーで絵本カフェコンサートを楽しみましょう! 「ようこそみんなのひろばへ! パート7」～お茶と絵本でつるぎタイム～ ●日時: 3月1日(土) 10時00分～14時00分 ●会場: 辰口健康福祉センター (緑が丘11-50-1) 10:00～ 絵本カフェオープン フリータイム 11:00～ 絵本の時間「ミッフィー倶楽部」のお話会 ババママのグループによるミニコンサート 子ども達へミニおにぎり配布(無料) 12:00～ ドリンクオーダーストップ ★ハーブティー・コーヒー[手作りおやつ付](各100円) ★大人の方は各自で昼食をご準備ください。 ★パンの販売もあります。(数に限りあり)	2 支えあいのしくみづくり委員会関連 ボランティア・コミュニティ活動 支援センター運営委員会 「喫茶あい・テラス」 集って・つながる・みんなのボラセン ●日時: 3月4日(火) 10時00分～14時00分 ●会場: 辰口健康福祉センター (緑が丘11-50-1) 10:00～15:00 喫茶 10:30～ スタンプラリー in ボランティアセンター 11:30～ 「みっちゃんず」ミニコンサート(軽音楽) ★アロマテラピーハンドマッサージ体験 100円 ★ボランティア掲示板・活動紹介コーナー ★ボランティア活動をお探しの方、相談コーナーがあります ●喫茶協力: はまなす作業所 コーヒー・ぶぶ茶・ゆず茶、クッキー等(各100円)	3 こころに寄り添える人づくり委員会 地域(まち)で障がい者 考える会 「みんな”で”みんな”を 考えるつどい ●日時: 3月8日(土) 13時30分～15時30分 ●会場: 根上総合文化会館 円形ホール (大成町又118) 13:30～ 開会・オリエンテーション 13:40～ 基調講演 「障がいがあっても地域の中で自分らしく 過ごしたい」 14:30～ 交流会 お茶とお菓子でティータイム ★[ここに寄り添える講座]の第4回目となりますが、 このプログラムのみのご参加も大歓迎!! ★障がいを理解する機会としてぜひご参加ください。 ●講師: 野間比南子氏 (身体障害者通所授産施設 ひろびろ作業所施設長)	4 地域見守りネットワーク づくり委員会 地域福祉委員会のつどい! ～活動の充実に向けて～ ●日時: 3月9日(日) 13時30分～15時00分 ●会場: 寺井地区公民館 2階 大ホール (寺井町又47) 13:10～ 「能美たすかったわ〜大賞」表彰式等 13:30～ 開会・オリエンテーション 13:35～ 〔第1部〕 高齢者の暮らしを支える助けあいについて ※支えあいのしくみづくり委員会PR 13:45～ 〔第2部〕地域福祉委員会活動報告 栗生町 14:00～ 〔第3部〕 地域の商店や事業所・企業もふくしの 輪の中に (パネルディスカッション) ●コーディネーター 内 慶福氏 (金城大学社会福祉学部教授)
5 ボランティア 「集まれ!ボランティアしたい人、 してほしい人」～カフェで交流しましょ～ 主催: 能美市ボランティア連絡協議会 学校の先生、福祉施設職員等の知りたい情報満載 ●日時: 3月1日(土) 10時00分～12時00分 ●会場: 辰口福祉会館 大ホール (辰口町又10) ●講師: 香林せいこ氏 (NPO法人百万石ワールドカフェ理事)	6 災害ボランティア 「災害ボランティアセンター を体験してみよう!」 主催: 能美市民防災ネットワーク 災害時、住民同士の助けあいを調整する 災害ボランティアセンターをゲームで体験してみよう。 ●日時: 3月2日(日) 10時00分～12時00分 ●会場: 辰口健康福祉センター ●講師: 七尾幸子氏 (輪島市社会福祉協議会事務局)	7 企業地域貢献セミナー 「松林清掃体験と 企業の地域貢献を考える」 主催: 有限会社日本海開発グループ 企業の社員研修とタイアップして行います。 ★事前申込みが必要です。 (社会福祉協議会:TEL51-6020) ●日時: 3月2日(日) 13時30分～17時00分 ●会場: 加賀舞子松林・大浜会館(大浜町ク60) ●講師: 藤井まり子氏(ファシリテーター)	8 自殺予防 「あなたの大切な人の 自殺を防ぐために!」 主催: 能美市福祉課 大切な人が悩んでいることに気付いたとき、 あなたにできる支援があります。 ●日時: 3月3日(月) 13時30分～15時00分 ●会場: 辰口健康福祉センター ●講師: 寺西里恵氏(野々市こころの クリニックソーシャルワーカー)
9 社会福祉協議会事業 オープン親子サロン ～親子でゆったり・ほっこり～ 3会場とも10時00分～13時30分 ◆辰口地区 ●日時: 3月4日(火) ●会場: 辰口健康福祉センター ◆根上地区 ●日時: 3月6日(木) ●会場: 旧西任田保育園施設 (西任田町23) ◆寺井地区 ●日時: 3月8日(土) ●会場: 旧栗生保育園施設 (栗生町10-2)	10 買い物弱者支援 「買い物支援活動」の報告会 主催: 能美市商工女性まちづくり研究会 地域振興・地域貢献をめざし取組んでいる 移動販売について、寸刻で報告し話し合います。 ●日時: 3月4日(火) 13時30分～15時00分 ●会場: ふるさと交流研修センター さらい (石子町ハ147-1) ●講師: 毎田雄一氏 (コミュニケーション・デザイナー)	11 地域サロン オープン しあべくり茶サロン 茶楽 ～町会で取組むふれあい交流～ 主催: 栗生町地域福祉委員会 高齢者が気軽に集まり、お茶を飲みながら おしゃべりする場所として昨年開所しました。 ●日時: 3月5日(水) 10時00分～12時00分 ●会場: 旧栗生保育園施設 (栗生町10-2)	12 社会福祉協議会事業 ふれあい型配食サービス(寺井地区)の調理を見学し活動者と交流! ※各地区月2回、様々なボランティアの皆さんが関わ り、お弁当を手作りしています。お弁当は季節の絵 の上掛けで包み、一人暮らしの高齢者等にお届け しています。 ●日時: 3月5日(水) 13時00分～14時30分 ●会場: 市健康福祉センター「サンテ」(寺井町又48) ●協力: ちどり会(配食ボランティアグループ)
13 福祉サービスの理解 「障がいのある人が利用できる 福祉サービスを知ろう」 主催: 能美市身体障害者福祉協議会辰口支部 興味関心のある方、どなたでも参加ください。 ●日時: 3月6日(木) 10時00分～11時30分 ●会場: 辰口健康福祉センター ●講師: 能美市福祉課	14 とじこもり予防 「ストップ!要介護」を合言葉に、 ボランティアが運営する「根上地区 ほがらか会」の様子を見てみよう!! 主催: まだまだ元気な高齢者サポート グループほがらか会 市民提案型協働事業として取組んでいます。 ●日時: 3月6日(木) 10時00分～14時00分 ●会場: 白寿会館(大浜町ノ35-1)	15 福祉教育 「車イスバスケットチームの 皆さんの話を聞き、交流しよう!」 主催: 能美市立宮竹小学校 授業を見学します。※内履をご用意ください ●日時: 3月6日(木) 10時15分～12時00分 ●会場: 宮竹小学校体育館(宮竹町イ153) ●講師: 車イスバスケットボールチーム [Jamaney(ジャマネ)石川(金沢)]	16 企業地域貢献セミナー 「企業が取り組む地域防災」 主催: 鶴来信用金庫 企業の職員研修とタイアップして行います。 ★事前申込みが必要です。 (社会福祉協議会:TEL51-6020) ●日時: 3月6日(木) 17時30分～19時00分 ●会場: 辰口健康福祉センター ●講師: 北村裕一氏 (日赤県支部ボランティアリーダー)
17 傾聴の理解 「傾聴ってどんなこと?」 ～コミュニケーションを深める活動を知ろう～ 主催: 能美市傾聴ボランティア 連絡会「うなづき」 傾聴の基本技術やボランティア活動を紹介します。 ●日時: 3月7日(金) 13時30分～15時00分 ●会場: 根上学習センター(大成町又111) ●講師: 坂尻他津子氏 (財団法人メンタルケア協会)	18 社会福祉協議会事業 いきいきサロン ボランティア交流会 ※地域の居場所、住民同士の交流の場として地域に 根差した活動をしている「いきいきサロン」の運 営ボランティアのさくばらんな交流会 ●日時: 3月7日(金) 13時30分～15時30分 ●会場: 寺井地区公民館 2階 大ホール ●講師: 松端克文氏 (桃山学院大学福祉学部教授)	19 企業地域貢献セミナー 地域に活かそう 従業員の防災力 主催: ハウメット・ジャパン株式会社 企業の社員研修とタイアップして行います。 ★事前申込みが必要です。(社会福祉協議会:TEL51-6020) ●日時: 3月7日(金) 17時00分～18時00分 ●会場: ハウメット・ジャパン株式会社(栗生町西61-1) ●講師: 北村裕一氏 (日赤県支部ボランティアリーダー)	3月カレンダー プログラム番号○表示 全てのプログラムに、 どなたでもご参加 いただけます。お気軽に ご参加下さい。 地域福祉推進の マスコット のみんちゃん

【「能美たすかったわ〜大賞」の表彰式・プルタブを換金した車椅子の贈呈式】

3月9日(日)「地域福祉委員会のつどい」の開催に併せて行った。

◆「能美たすかったわ〜大賞」 応募総数188通（一般30通、小学生の部158通）

大賞 松村 富士雄（末信町）（敬称略）

作品 「がんばれ末信隊！嬉しい手紙が届いた。「末信隊から町会長さんへ。町のみんなが安全に暮せる為に末信隊というチームを作りました。」メンバーは、小学生と保育園の4人組。早速、ゴミ箱の日付を手直し。いいぞ末信隊」

優秀賞 石黒 つぐみ（福岡町・根上中2年）

優秀賞 角居 道子（松が岡）

小学生の部 優秀賞（6点）

梅木 暖末（浜町・浜小5年）

・佐野 正浩（松が岡・辰口中央小4年）

南 将也（上開発町・辰口中央小4年）・篠原 隼人（緑が丘・辰口中央小4年）

南 美咲（岩内町・宮竹小4年）・村田 涼輔（灯台笹町・宮竹小4年）



◆プルタブを換金した車椅子の贈呈先

- ・（社福）なごみの郷 能美地域活動センターはまかぜ(中ノ江町)
- ・グループホームとまり木(福島町)
- ・(NPO)ハッピーホーム(グループホーム)(松が岡)
- ・（社福）陽翠水 陽翠の里(緑が丘)

以上4か所



6 交流を中心としたふれあい福祉事業

交流を中心としたふれあい福祉事業や福祉専門職の資質向上のための交流研修を実施し、地域における「福祉意識」を盛り上げると共に、専門職の力を地域で活かすように働きかけた。

大会や集いの名称、目的		期日・会場	参加者数と活動内容
1	ふれあい福祉運動会 ※高齢・障がいのある方等のスポーツへの参加とボランティアとのふれあい交流 能美市より受託	6月30日 （日） 根上総合文化会館	480名 ※福祉関係団体による実行委員会。準備会1回、実行委員会3回開催。 
2	聴覚障がいのある方の集い「福耳ネット」 ※耳の聞こえに都合が悪い方の集う場と、仲間づくりの活動支援 能美市より受託	年間12回 第4水曜日 寺井地区公民館	15名（会員） 交流や障害者サービスにかかる情報交換。要約筆記サークルみみずく協力。 

3	視覚障がいのある方の集い 「ぬくもりサロン」 ※視覚に障がいのある方の集う場と、仲間づくりの活動を支援 能美市より受託	① 11月9日 (土) ② 11月16日 (土) 辰口健康福祉 センター	8名 交流や障害者サービスにかかる情報交換。 
4	ここに寄り添える人づくり講座 (全4回) 地域福祉活動計画ここに寄り添える人づくり委員会 ともろっさ・能美との共催 ※第4回目は「春 まち ぽかぽかプロジェクト」のプログラム3として	① 1月16日(木) NPO 法人 能美市作業所連合 「はまなす作業所」 ② 1月25日(土) 能美地域活動センター「はまかぜ」 ③ 2月15日(土) 障害者支援施設 「星が岡牧場」 ④ 3月8日(土) 根上総合文化会館	延 154名 障がいを持つ方に対して、“気持ちの面で寄り添う”関わり方を当事者や施設職員との交流を通じて話し合った。 ① 「知的障がい」って？ ② こころの壁（妄想・幻聴など） ③ 「自閉症」って？ ④ “みんな”で“みんな”を考えるつどい 
5	<福祉施設地域連携事業> 福祉施設が地域の一員として、地域福祉の推進となる地域連携を進めることを考える。 ① 福祉施設【職員】交流研修会  ② 福祉施設【管理者・責任者】研修会 	① 8月27日 (火) 寺井地区公民館 ② 12月10日 (火) 能美市ふるさと交流研修センターさらい	29名 「社会福祉施設の存立基盤を考える～社会福祉施設と地域の協働の可能性を求めて～」 講師(大阪教育大学准教授) 新崎国広氏 ・施設が地域に開かれる社会化・地域化をめざす。 32名 「福祉施設の地域貢献の使命と、職員育成を考える」 講師(社福法人松寿園理事長)伊藤貞之氏 ・「地域の要望に応える」信念

7 福祉団体や福祉活動グループの活動支援

福祉団体、福祉活動グループの組織活動を支援し、住民や団体の会員相互のふれあい交流事業や福祉のまちづくり活動へ働きかけ、福祉意識の醸成を図った。

- 老人クラブ連合会の支援（市本部と3支部の事務局担当）
- 身体障害者福祉協議会の支援（市本部と3支部の事務局担当）
- 母子寡婦福祉連合会の支援（事務局担当）
- 民生委員児童委員協議会の支援（市本部と3支部の事務局担当）

◇まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」の支援（事務局担当）

市民提案型協働事業「閉じこもり予防ミニデイサービス」として、地域のボランティアと閉じこもりがちで虚弱な高齢者が、軽いレクリエーションなどを通じた交流を中心に、仲間づくりと社会参加をすすめた。

【開催数・利用者数】

- （根上会場）49回（毎週木曜日）延225名 市老人福祉センター「白寿会館」
（寺井会場）47回（毎週金曜日）延221名 寺井老人福祉センター「亀齢荘」
（辰口会場）50回（毎週火曜日）延349名 辰口健康福祉センター



◇地域(まち)で障がいを考える会「ともろっさ・能美」の支援（事務局を担当）

【定例会】13回

【事業】障がいを持つ方に対して“相手のことを想い”、“気持ちの面で寄り添う”関わり方を考える機会として、「こころにより添える人づくり講座」を開催した。（7ページに掲載）

◇市医師会主催 高齢者・認知症在宅ケア推進委員会（メモリー・ケア・ネットワーク能美）

【会議への参加回数】 11回

【事業】事業：市民講座「認知症を知ろう！～認知症の人と家族の生活を支えるという視点～」を市医師会、市介護者の会など関係機関と連携し、2月9日に開催（ネットワークのメンバーとして運営協力）

8 愛の福祉基金

市民の善意による寄付を愛の福祉基金として積み立てた。

○7件 総額126,744円

Ⅲ 地域支えあい体制づくりの推進

9 見守りネットワークの構築

9-1 地域福祉委員会の設置と活動の支援

各町会、町内会単位で地域（地区）福祉委員会が設置され、一人暮らし高齢者や障がいのある人など、支援を必要とする人が安心して暮らせるように、地域住民で見守り、支援する活動を行っている。社会福祉協議会では、地域（地区）福祉委員会の活動を支援するため、地域福祉委員会活動ヒント探し講座を内容を段階的に開催しています。

■地域（地区）福祉委員会への活動支援

設置数…… 84か所

根上地区設置数・・・21か所

寺井地区設置数・・・23か所

辰口地区設置数・・・40か所

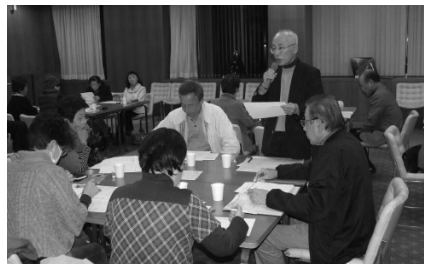
活動費として

各10,000円を助成した。

連絡、調整等の支援のため、各地域福祉委員会へ職員が78回出向いた。

■地域福祉委員会活動ヒント探し講座の開催

講座名	受講者実績	実施期日・回数	会 場
入門編	12町(内)会より受講者の推薦があり、受講修了者25名を地域福祉委員会活動推進員に登録した。(登録累計163名)	7月17日～ 11月14日 (月1回全5回)	寺井地区公民館、各町(内)会で実習
	【講座内容】 ● 開講式と講義『町会・町内会のいろいろな活動の中から“福祉のふりかけ”と“連携”を再確認してみよう！』 講師 内 慶瑞氏（金城大学社会福祉学部 教授） ● 講義『まずは要援護者の心と身体を知ることから…そして今後の活動へ！』 【高齢者について】講師 明福真理子氏（市介護老人保健施設はまなすの丘作業療法士） 【障害者について】講師 大保俊輔氏（市相談支援専門員） ※ 実習『わが町で地域福祉委員会を開いて、町の課題を話し合おう！』 ③講義『地域福祉活動者交流会 ～活動者と要援護者の事例報告とパネルディスカッション～』 講師 内 慶瑞氏（金城大学社会福祉学部 教授） ④講義『でもやっぱり地域福祉は難しい！？みんなで取り組む活動にするためのヒントをお教えします』 講師 内 慶瑞氏（金城大学社会福祉学部 教授） ⑤整理と閉講式『わが町の地域福祉委員会はどうすればいいの？こんなふうにしたい！最後に整理してみよう!!』*実習課題シートを基にグループワーク		



実践編	地域福祉委員会活動推進員のいる町(内)会 6町(内)会 20名受講 (五間堂町・道林町・粟生町・牛島町・火釜町・岩本町)	8月26日～ 10月30日 (月1回全3回)	辰口健康福祉センター及び各町会・町内会での実習
	【講座内容】 ①講義『住民流支えあいマップづくりの目的と地域福祉委員会活動との関係を学ぶ』講師 木原孝久氏 (住民流福祉総合研究所長) ②実習『重点地区地域福祉委員会〇〇町ごとで住民流支えあいマップづくり実践』 ③講義『住民流支えあいマップづくりの講評と課題の見つけ方、解決方策の検討について学ぶ』講師 木原孝久氏 (住民流福祉総合研究所長)		
充実編	実践編受講済みの5町(内)会を指定 (中庄町・西二口町・東任田町・三ツ屋町・鍋谷町)	地域での福祉課題の解決に取り組む・充実編は「校区サミット全国集会 in みえ」(11月28日・三重県津市)参加	
	前年度までに充実編受講済みの12町(内)会を指定 (大成町・西任田町・浜町・山口町・九谷町・泉台町・寺井町横町・新保町・緑が丘・松が岡・宮竹町・和気町)	 ・連絡会議を2回開催し、情報交換の機会とした。 6月17日・11月28日	

9-2 福祉推進員の設置(委嘱)と活動の支援

町会、町内会単位で福祉推進員111名を委嘱しており(任期2年 平成26年3月31日まで)、地域福祉委員会の活動研修会や交流会への参加の機会をつくり、その活動を支援した。

根上地区	31名
寺井地区	34名
辰口地区	46名
計	111名



9-3 いきいきサロンの活動支援

町会、町内会単位で行われている高齢者等の閉じこもり予防や見守りの集い、いきいきサロンの活動費を助成したり、講師を紹介するなど、必要な支援を行った。

根上地区	設置数 20	開催回数 253回
	延参加者数	5,548名
	延ボランティア数	2,151名
寺井地区	設置数 23	開催回数 306回
	延参加者数	5,564名
	延ボランティア数	1,660名
辰口地区	設置数 32	開催回数 210回
	延参加者数	4,729名
	延ボランティア数	1,132名
いきいきサロン活動費の助成総額		2,763,400円 (財源は、会員会費)



9-4 ふれあい型配食サービスの実施

ボランティアが調理した手づくりお弁当を一人暮らし高齢者等にお届けし、ふれあいながら安否確認の声かけなどを行った。

【対象者】 満65歳以上一人暮らし高齢者等

【利用回数】 1名につき、月2回まで利用可

【利用料】 1食200円



根上地区実績	月2回(第2・4金曜日)	23回
	延提供食数	407食
	延協力ボランティア数	412名
寺井地区	月2回(第1・3水曜日)	23回
	延提供食数	977食
	延協力ボランティア数	448名
辰口地区	月2回(第2・4火曜日)	22回
	延提供食数	881食
	延協力ボランティア数	733名
中学生のボランティア活動の機会として		
根上地区	2月28日(ひな弁当) 中学生	80名協力
寺井地区	3月5日(ひな弁当) 中学生	63名協力
辰口地区	2月25日(ひな弁当) 中学生	109名協力



9-5 一人暮らし高齢者昼食会・バスハイキングの実施

一人暮らし高齢者の社会参加と仲間づくりの機会として、バスハイキングの開催や地域(地区)福祉委員会等が実施した一人暮らし高齢者昼食会へ、その費用の一部を助成した。

【対象者】満70歳以上の一人暮らし高齢者

【実施回数】昼食会、バスハイキング それぞれ年1回

【負担金】バスハイキングは1,000円の参加者負担金

一人暮らし高齢者 昼食会	町(内)会いきいき サロンごとに開催	対象者1名あたり 700円を助成	参加者数 344名
一人暮らし高齢者 バスハイキング ※民生委員児童委員 の協力を得て実施	7月8日・9日・10日 の3日間、地区ごとに 開催	ゆのくに天祥 (加賀市)	参加者数 152名

9-6 音訳テープの提供

音訳ボランティア(音訳ボランティアたんぽぽ)が作成した、広報誌等の音訳テープを、視覚に障がいのある方に届け、地域社会の情報提供に取り組んだ。

利用者 4名 各図書館と各支所に音訳テープを設置

- ・市広報誌「広報のみ」
- ・市議会だより「のみだより」
- ・社協広報誌「ほほえみ」
- ・ボランティア情報誌「ボラ♥はあと」



9-7 傾聴ボランティアの派遣と活動支援

傾聴の技能を学んでいるボランティアを、1人暮らし高齢者又は日中独居の高齢者宅へ派遣し、お話を傾聴することで安心感を持っていただく。地域での孤立を防ぐことを目的とする。

■傾聴ボランティアを高齢者宅へ派遣

【対象者】27名 (一人暮らし、又は日中独居の高齢者)

【訪問回数】年間 192回 (月1回を基本)

【実施場所】対象者の自宅

◆傾聴ボランティア連絡会「うなづき」の 連絡会と専門研修を支援(事務局を担当)

【登録者】傾聴ボランティア養成講座修了者43名

【連絡会】年間 6回(2か月に一回) 内2回は専門研修

【実施場所】能美市辰口健康福祉センター

◆市民向け啓発研修を支援(「春 まち ぽかぽか プロジェクト」のプログラム17)

【参加者】52名

【実施場所】能美市根上学習センター 講堂



9-8 能美市民防災ネットワーク活動支援

町会・町内会や壮年団、婦人会、商工会や民生委員児童委員、ボランティア、防災士などが集まり、日頃から情報を共有し「市民の防災意識の普及」を目的に活動している「能美市民防災ネットワーク」の事務局を担当し、その活動を支援した。

【定例会】8回（月1回）

【自主研修会】3回（災害ボランティアセンターの運営訓練等）

【出前講座講師派遣】3回（町会やいきいきサロン、壮年団などへ）



9-9 歳末時のお見舞金の贈呈

歳末時に、民生委員児童委員の協力を得て実施した。

【対象者】市内在住の生活困窮者や施設入所者等（生保受給者は除く）

【実施期日】12月17日～12月31日

【贈呈実績と総額】291件 1,455,000円（一律5,000円）

【財源】共同募金歳末たすけあい募金

9-10 買い物弱者支援活動を支援

地域の福祉ニーズの解決につながるよう、市商工女性まちづくり研究会が取り組んでいる「買い物弱者支援としての移動販売活動」を支援した。

【活動回数】毎月1回 10回

【内容】・鍋谷町地域福祉委員会と調整を行った。販売箇所を町内5か所に停車することを決定し、移動販売の継続を目指して、住民の理解の浸透を図った。
・今年度、新たに緑が丘、松が岡、金剛寺町地域福祉委員会との調整を行った。その結果、いきいきサロン会場や、個人宅前、公民館前での移動販売が実施でき、さらに、山間部の住民が栽培した生花や野菜を、市街地住民が安価に購入するという動きにもつながった。



9-11 まちのお店やさん・企業・事業所の見守り活動を支援

～地域福祉実践研修 in 能美市～ 石川県社会福祉協議会と共催し、市高齢者支援センターの協力を得て、見守りに関する意識啓発の研修会を開催した。

【実施日】9月25日（水）

【参加者】90名

【実施場所】能美市根上学習センター 講堂



9-12 生活援助員が要援護者の見守りや介護予防の取り組みを支援

生活援助員（ヘルパーステーション能美の介護福祉士）が、地域と連携し、要援護者の見守りや、いきいきサロン等の介護予防の活動を支援した。

- ・安否確認のための要援護者一声訪問 952件
- ・介護予防出前講座の講師 28件

10 同じ立場の方々の支えあいや交流活動の支援

同じ立場の方々同士の支えあいや交流活動を支援した。

	活 動 名	期 日	会 場	参加者等
介護者に関して	介護者まなびサロン 在宅介護についての学びと介護者の相互交流や心身のリフレッシュを図り、安定した在宅介護の継続を支援 能美市より受託	7月10日 (水)	ふれあいプラザ 	16名
		11月13日 (水)	寺井地区公民館	18名
	介護者はればれテレフォン 電話で介護者の心の悩みをお聞きする。※市介護者の会の協力を得て実施	5回開催 (2ヶ月に1回、第2水曜日)	旧西任田保育園	相談件数 4件
	ほっとあんしんサロン 心の悩みなど、日頃の思いを気軽に語り合う場※介護者の会の協力を得て実施	11回開催 (内2回が介護者まなびサロン、毎月第2水曜日)	旧西任田保育園	92名
	「認知症の人と家族の生活を支えるという視点」市民講座(再掲) ※「メモリーケア・ネットワーク能美」のメンバーとして運営協力	2月9日 (日)	辰口福祉会館	152名
子育てに関して	親子サロンとママ友相談  就学前の子どもや、その親・祖父母が気楽に集い、ふれあいや交流を深め、気軽に子育ての相談などができるサロン 【実施回数】週1回 ※スタッフとして有償ボランティアの協力を得て実施	根上地区 毎週木曜日 44回	旧西任田保育園	577名
		寺井地区 毎週土曜日 39回	旧粟生保育園	972名
		辰口地区 毎週火曜日 46回	辰口健康福祉センター	1,680名
	絵本カフェ(9,12月) のみん広場(3月) ※3月は「春 まち ぽかぽか プロジェクト」のプログラム1として、支えあいのしくみづくり委員会関連・子育て応援委員会が企画	9月 7日 12月21日 3月 1日 (土)	辰口健康福祉センター 	延 412名 ※カフェと絵本のコーナー、ふれあいスペース

1 1 安心・安全のための各種相談

11-1 心配ごと相談

民生児童委員や人権擁護委員、行政相談員が相談員として、住民の日常生活上の相談に応じ、助言などを行った。相談員は各地区**9名ずつ**、計**27名**を委嘱している。

【相談件数】 **52件**

【実施回数】 **36回** (月3回・各地区1回ずつ)

【実施場所及び開設日】 根上地区…根上窓口センター／毎月25日

寺井地区…寺井地区公民館／毎月5日

辰口地区…辰口福祉会館／毎月15日

■ 心配ごと相談員研修会を開催した。

【開催日時】 1月29日(水)

【内 容】 「法テラスの役割,業務内容について」

講師：法テラス石川 事務局長 片倉重郷氏



11-2 弁護士無料法律相談

1名約30分の相談時間で、1日4名までとする。(要事前予約。相談は来所で行う)

【対象者】 どなたでも

【実施時間】 毎回午後1時30分～3時30分

【相談件数】 **90件**

【実施回数】 **24回**(月2回)

* 開設日、開設場所については、その都度、市広報「のみ」、市社協広報誌「ほほえみ」に掲載し周知をした。

11-3 行政書士無料相談

1名約30分の相談時間で、1日4名までとする。(要事前予約。相談は来所で行う) 石川県行政書士会小松支部の協力を得て行った。

【対象者】 どなたでも

【実施時間】 毎回午後1時30分～3時30分

【相談件数】 **11件**

【実施回数】 **12回**(月1回)

* 開設日、開設場所については、その都度、市広報「のみ」、市社協広報誌「ほほえみ」に掲載し周知をした。

11-4 能美市福祉資金

資金の貸付と必要な援助及び指導を行うことにより、世帯の経済的自立と生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的とした市社会福祉協議会の福祉の貸付制度。

【対象者】 能美市に住所を有する低所得世帯、身体障がい者世帯、知的障がい者世帯、精神障がい者世帯、高齢者世帯などで、市社会福祉協議会長が必要と認め、他から資金の融資を受けることが困難な世帯

【貸付限度額】 原則として一世帯200,000円（無利子）返済計画に基づき償還。

【利用件数】 8件

11-5 石川県生活福祉資金

資金の貸付と必要な援助及び指導を行うことにより、世帯の経済的自立と生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的とした石川県社会福祉協議会の貸付制度。市社会福祉協議会は、市内における利用申請、償還支援、連絡調整を行っている。

【対象者】 他からの借入が困難な収入が少ない世帯、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を持っておられる方の世帯、65歳以上の介護が必要な高齢者と共に生活している世帯

【貸付限度額】 原則として一世帯200,000円（無利子）返済計画に基づき償還。

【利用件数】 75件

・福祉資金・教育資金・緊急小口資金	51件
・離職者支援資金・総合支援資金	21件
・臨時特例つなぎ資金	3件

【実相談件数】 46件

【延相談件数】 118件

11-6 福祉サービス利用支援事業

判断能力の乏しい高齢者や障がい者等の日常的な金銭管理のお手伝いなどを行い、その権利を擁護する事業です。石川県社会福祉協議会が行っており、市社会福祉協議会では、初回の相談窓口を担当。利用対象者は判断能力が十分でない方で以下のとおり。

- ものの忘れのある高齢者（認知症高齢者）
- 知的障がいのある方、精神に障がいのある方

【サービスの内容】

- 日常のお金の管理のお手伝い
＊医療費、電話料、税金などの支払い＊年金や福祉手当の受取り等
- 大切な書類などのお預かり
＊年金証書、不動産権利書、保険証書など大切な書類＊大切な書類保管等
- 日常生活に必要な手続きのお手伝い
＊住民票の届出や印鑑登録などの行政手続き等
- 福祉サービスの利用のお手伝い
＊サービス提供事業者を選択するための情報の提供等

【利用実績】 7件 [知的障害1件、認知症3件、その他3件、初回の相談件数8件]

12 ボランティア・コミュニティ活動支援センターを運営

ボランティア・コミュニティ活動支援センター事業を住民参画で進めるために、運営委員10名による運営委員会を開催した。

【実施回数】 3回 (6月20日、10月10日、1月23日)

【内容】 第1回 ボランティア講座の確認、ボランティアグループ活動助成の検討
第2回 「喫茶あい・テラス」実施を協議、次年度ボランティア事業の検討
第3回 「喫茶あい・テラス」の今後について協議 他

◆喫茶「あい・テラス」を実施 5回 (11月～3月 毎月第3火曜日、3月は第1火曜日)
ボランティア・コミュニティ活動支援センターの周知と、人が集い語り合える場づくりとして、住民のニーズを拾い、ボランティア活動や様々な支え合いの活動につなげることを目的に実施した。

【時間帯】 午前10時～午後2時

【内容】 ・喫茶コーナー コーヒー・菓子販売(100円)
NPO法人能美市作業所連合「はまなす作業所」が協力。(会計責任は「はまなす作業所」)
・ボランティア情報発信・体験コーナー等
ハンドマッサージや絵手紙作成体験



12-1 登録・ニーズ受付・相談・斡旋・保険加入

ボランティア・コミュニティ活動支援センターでは、ボランティアの登録及び相談斡旋をすると共にボランティア活動保険の保険料を助成し、その加入を推進した。

【登録実績】 91グループ 3,665人 (全てボランティア活動保険に加入)

【相談斡旋実績】

	ボランティア相談の内容	件数
1	イベントに関して(地域の催しやいきいきサロン等に)	74
2	高齢者・障害者への支援に関する活動	48
3	子育て支援に関する活動	0
4	福祉教育(地域や学校に出前)に関する活動	18
5	文化・伝承活動に関する活動	0
6	環境保全活動に関する活動	2
7	国際交流活動に関する活動	0
8	防災活動に関する活動	6
9	健康促進に関する活動	1
10	その他の相談	19
合 計		168

【登録一覧】 (活動分野別)

高齢・障がいのある人の支援	芸能生涯学習	文化	環境	子育て支援	国際交流	更生保護	シニア	健康	防犯防災	その他	合計
29	17	8	11	6	5	3	2	4	3	3	91

【能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター登録グループ一覧】

平成26年3月31日現在

No	分野	グループ名	活動の内容	登録地区
1	介助	ヘルスケアJA根上女性部	介護施設でのシーツ交換のほか、傾聴ボランティア、各種イベントのお手伝いをしています。	根上
2	介助	ハート17	地域福祉活動や地域のイベントでの参加者の介助の手伝いをしています。	根上
3	介護・防災	能美市赤十字奉仕団「福祉ボランティア」ほおずき	介護施設での話し相手、給茶サービス、ビューティケア、救急法、健康生活支援講習、災害ボランティアの研修などを行っています。	根上
4	介助	JA能美ボランティアグループ	福祉施設でシーツ交換などの協力をしています。	寺井
5	介助	げんきかい	介護施設でのお手伝いやアロマハンドマッサージによるふれあい交流をしています。また、老人クラブの運動会の支援もしています。	寺井
6	介助	しらゆり会	福祉施設利用者の理髪やティータイムのお手伝いとお話し相手等をしています。	寺井
7	相談	能美市介護者の会	会員同士の思いを話し合い、お互いの心の支えとなることや、介護についての学習の場として学びあうことなどをすすめています。	根上
8	ふれあい活動	あかり	いきいきサロンや福祉施設へ訪問し、ちぎり絵や手遊びレクリエーションなどで交流しています。	根上
9	介護・防災	チーム20	地域での認知症についての理解講座や高齢者向けレクリエーション指導をしています。また、小・中学校での福祉体験学習に協力しています。	寺井
10	介助・環境	ちぐさグループ	福祉施設やいきいきサロンでのふれあい活動や、環境保護活動として「ぼかし」の製造販売をしています。	辰口
11	介助	民児フレンドサークル	古切手、古木綿布、タオル、石鹸等を収集し施設へ届けています。イベント応援もしています。	寺井
12	介助	まだまだ元気な高齢者サポートグループ「ほがらか会」	市民提案型協働事業「ほがらか会」(閉じこもりを防ぐミニデイサービス)を行っています。	辰口
13	配食	ふれあい型配食サービスボランティア	一人暮らし高齢者等への夕食弁当の調理・配達をしてふれあい交流をすすめています。	根上
14	配食	ちどり会	ふれあい型配食サービスの調理配達をしています。	寺井
15	配食・食	ささゆり会	地域の伝承料理を学び、その活動を広めながら、ふれあい交流を行っています。随時勉強会を行い、いきいきサロンへも出かけています。	辰口
16	配食・食	なごみの会	ふれあい型配食サービスの調理を年4回担当しています。また、ヘルシーなアイデア料理を調理実習し、福祉イベントにも協力しています。	辰口
17	ハンドマッサージ	アロマテラピーラベンダーの香り	アロマテラピーを活用したハンドマッサージによるふれあい交流を目的に、施設やいきいきサロンに訪問しています。	辰口
18	介護用品制作	介護品創作くらぶ	障害者や高齢者、会員も快適な生活のための着心地よい衣服等を創作。昔の布を使う回想法にも取り組んでいます。	根上
19	介護用品制作	クローバーの会	介護や生活の便利品を自分たちの手で作成したり、リフォーム依頼を受けての製作活動をしています。	辰口
20	点訳	点訳グループ 双六	点訳友の会に所属して図書の点訳をしています。小・中学校の福祉体験にも協力しています。	寺井
21	音訳	能美市音訳ボランティアたんぽぽ	3地区の音訳グループが協力して、広報誌を音訳し、テープに録音しています。	根上
22	手話	手話サークル 虹	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習をしています。	寺井
23	手話	手話サークル めだか	聴覚に障がいのある方々と交流しながら手話の学習をしています。	辰口

No	分野	グループ名	活動の内容	登録地区
24	要約筆記	要約筆記サークル みみずく	聴覚に障がいのある方のコミュニケーション支援と社会参加を支援しています。 研修会や講演会、イベントなどで活動しています。	辰口
25	傾聴	能美市傾聴ボランティア 連絡会 うなづき	傾聴技術を学び、心に寄り添った会話をすることで、高齢者に安心感を与えることを目的に訪問活動をしています。	辰口
26	傾聴	もしもしお元気電話 七草の会	安否確認のための見守り活動として、傾聴の心得を活かして電話での優しい声かけ活動をしています。	辰口
27	作業所支援	ラゼールクラブ ボランティア	NPO法人能美市作業所連合「はまなす作業所」の所生のクラブ「ラゼールクラブ」を応援する活動をしています。	根上
28	作業所支援	工房「結」	工房「結」(障がい児を持つ親の会と支える者の会)の中からボランティア仲間が結成しました。毎日の見守り等を行っています。	辰口
29	農耕体験共生支援	NPO法人 心田開発	ストレスなどによる「心のかぜ」に悩む方に農耕や園芸作業で実感できる“緑の時間と空間の中”で元気回復を応援しています。	根上
30	芸能	こぶし(拳)の会	唄や踊り、また高齢者の「いきいきのびのび体操」の普及などを目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	根上
31	芸能	愛あいグループ	唄と踊り・ゲームなどを通じたふれあい交流を目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	根上
32	芸能	モキハナグループ	フラダンス、玉すだれなどを通じたふれあい交流を目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	根上
33	芸能	能美市郷土芸能保存会	郷土の文化芸能を、子ども達へ引き継ぐ為に、伝承活動を行っています。	根上
34	芸能	歌と踊りの響きの会	歌や踊りでの交流を目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	根上
35	芸能	加賀佐野小町	よさこい踊りを通して、地域の方々に元気を差し上げたい、と活動しています。	寺井
36	芸能	能美マジック教室	マジックや、歌、踊りなどを通じたふれあい交流を目的に、いきいきサロン等に訪問しています。	寺井
37	芸能	てらい愛唱会	歌で交流することを目的に、福祉施設に訪問しています。	寺井
38	芸能	弥生会	「昭和9年手取川の氾濫」を紙芝居にして、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	辰口
39	芸能	いいじいかい	歌謡ショーなど地域のイベントに協力しています。	辰口
40	芸能	カナリアの会	童謡、唱歌、懐かしい歌を楽しく歌うことを通じたふれあい交流を目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	辰口
41	芸能	愛凜倶楽部	歌謡と楽器演奏を通じたふれあい交流を目的に、福祉施設に訪問しています。	辰口
42	芸能	ミッキーの会	歌や踊り、剣舞等の披露によるふれあい交流活動を目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	辰口
43	芸能	朱鷺歌謡・新舞踊友の会	歌や踊りを通じたふれあい交流を目的に、福祉施設に訪問しています。	辰口
44	芸能	KONOH winds	吹奏楽OBが集まり、演奏活動を行っています。	辰口
45	芸能	憩う会	歌や踊りの披露によるふれあい交流活動を目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	辰口
46	芸能	辰口民謡会	全国各地の民謡と踊りによるふれあい交流を目的に、福祉施設やいきいきサロンに訪問しています。	辰口

No	分野	グループ名	活動の内容	登録地区
47	文化	絵手紙 苺の会	老人クラブの有志で絵手紙を作成しています。また、1ヶ月に2回ふれあい型配食サービス弁当の上掛けの絵作りに協力しています。	根上
48		絵手紙 葉月会	季節を愛でた絵手紙を作成し、高齢者に送っています。また、ふれあい型配食サービス弁当の上掛けの絵作りに協力しています。	辰口
49		読み聞かせ えほんファミリー	赤ちゃんから高齢者まで幅広く楽しんでもらえるパネルシアターやペープサート等で活動しています。	根上
50		読み聞かせ 家庭文庫おはなしのいえ	「家庭文庫」として自宅を週2回火曜日に開放しています。また、幼児・学童に児童文学の読み聞かせや人形劇の公演をしています。	辰口
51		読み聞かせ さゆりの会	童話や昔話の読み聞かせ活動をしています。	辰口
52		読み聞かせ おはなし会 トウインクル	活動地域の主婦が集まりお話の読み聞かせ活動をしています。また辰口図書館の活動にも参加しています。	辰口
53		読み聞かせ 和気小図書ボランティア	和気小学校図書館での本の読み聞かせ活動をしています。	辰口
54		読み聞かせ 絵本の時間 ミッフィー倶楽部	市内保育所や宮竹小学校を中心に、絵本の読み聞かせや手遊び、紙芝居のふれあい活動をしています。	辰口
55	環境	さいさい倶楽部	生ゴミのリサイクルに必要な情報の提供と、ライフスタイルにあったコツや裏技の工夫を楽しんでいます。	根上
56		高坂・根上町緑を守る会	身近にある山林を守る保全活動を通じて、緑に対する関心を高めることをすすめています。	根上
57		能美花の会	草花への理解を深めるために、公共花壇の定植、講習会、研修展示会をしています。	根上
58		いけ花あじさいクラブ	寺井駅窓口コーナーなどへ、四季折々のいけ花を提供しています。また、福祉施設に訪問し、フラワーアレンジメントを教えています。	根上
59		むつみ学級	根上地区の公共施設周辺の花壇の整備や清掃美化活動を行っています。	根上
60		エコライ寺井	環境ボランティア活動として、身近な環境問題の学習と実践活動をしています。	寺井
61		ハリンコ保存会	絶滅危惧種「ハリンコ」の保護活動として、生息地や水路の清掃を行い、環境保護啓発の活動を展開しています。	寺井
62		フレンズ	史跡や公共施設周辺の草刈りや樹木整備をしています。また、男性同士のふれあい仲間づくりをしています。	辰口
63		民生児童委員OB会	地区内施設や歩道などの美化や整備をしています。	辰口
64		能美の里山ファン倶楽部	貴重な役割を担う里山の活性化のために、里山地域の住民が考え、広く市民に里山の魅力をアピールする活動をしています。	辰口
65		護美ワーキング	生ゴミを肥料に使う野菜作りの普及や環境問題を中心にした活動をしています。	辰口
66	子育て支援	子育て支援サークル “ビスの会”	ジュニアクッキングや親子クッキングなどの活動への協力をしています。	根上
67		ちびっこふくしニコニコ隊	「大切な命」をテーマにした“楽しい体験出前講座”を、保育園の要請に応じて訪問公演しています。福祉施設やいきいきサロンにも訪問しています。	根上
68		託児グループ リバティfam	イベント時の託児や、能美市ファミリーサポートセンター、親子サロンなどの見守り活動に協力しています。	寺井
69		能美美育ネットワーク	公共施設への花の生け込み活動や、児童作品展の開催、保育園・福祉施設での美育セミナー（お茶、お花）をしています。	寺井
70		育児サークル おてつないで	育児支援のボランティア活動をしています。	辰口
71		子育て支援サークル スマイル@カフェリバティ	保育ママ養成講座修了者が結成。住民の“笑顔の集まる自由な場所”として育児を楽しみながら情報交換する場を開催しています。	辰口

No	分野		グループ名	活動の内容	登録地区
72	国際交流		ねあがりカライダスコープ	市内在住の外国人や国際交流で活躍している人達との交流を通じて、誰もが住みやすい世界に開かれたまちづくりを目指し活動しています。	根上
73			インターナショナル倶楽部「KOOKABURRA」	英語を使って交流を楽しむ活動・外国人のニーズに応じた生活サポート活動(手続引率、日本語指導)をしています。	寺井
74			山ぼうしの会	使用済切手や書損じ葉書・ペルマーク等の収集整理活動をし、小中学校の教育支援や開発途上国の支援につなげています。	辰口
75			Nomi国際交流協会	外国の方々との交流サロンや、日本語教室、ふれあいイベントを開催し、国際感覚を育み、共に暮らす地域づくりの活動をしています。	辰口
76			能美日本語講師会	在住外国人向けの日本語教室の開催や、地域住民との交流活動を支援しています。日本語講師技術向上のための勉強会もしています。	辰口
77	更生保護		根上更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援活動をしています。	根上
78			寺井地域更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援活動をしています。	寺井
79			辰口更生保護女性会	地域の犯罪予防、非行防止 更生保護活動への協力 青少年の健全育成支援活動をしています。	辰口
80	シニア世代	団塊世代仲間	シニア大楽プラス	シニアからのセカンドライフを心豊かに過ごす趣味や生きがいづくりを通した仲間づくりの活動をしています。	辰口
81	シニア世代	団塊世代仲間	元気でやろう会	シニア世代として、荷物の運搬や簡単な草木の手入れなど、自分たちができることを、支援を必要としている方の要請に応じて手伝っています。	辰口
82	健康	AED普及	Heart aid いしかわ～みんなでのちを想う会～	心肺蘇生法やAEDの普及を呼びかけ、命を大切にできる地域づくりに貢献する活動をしています。	辰口
83		食育・配食	能美市食生活改善推進協議会	市栄養教室修了者で構成。市民の食生活改善及び健康推進の普及、研修会や検診時の試食製作、配食サービス弁当づくりに協力しています。	根上
84		スポーツ	能美市レクスポクラブ	高齢者や障がいのある人の閉じこもり予防や、自立による社会参加の促進、レクスポでの健康増進や心のふれあい交流をしています。	根上
85		簡単ツボ体操	さくらさくら	高齢者向けの、楽しく健やかに取り組める運動やツボ押し体操を広めています。	辰口
86	防犯	見守り隊	道林町見守り隊連絡協議会	児童の登下校の見守りや交通安全指導、不審者などに対する防犯などの啓発活動をしています。	根上
87		防災	道林町子ども消防クラブ	防災に関する知識(避難経路や消火器の取扱いなど)を学ぶ研修を行い、命の大切さや尊さを理解する心を育む活動を展開しています。	根上
88		見守り隊	辰口中央小学校見守り隊	辰口中央小学校の児童の登下校の見守りや交通安全指導などの見守り活動をしています。	辰口
89	その他	JRC	寺井高等学校JRC部	ふれあい型配食サービスの弁当の配達や、募金活動をしています。	寺井
90		買物支援	能美市商工女性まちづくり研究会	地域貢献と地域振興を目的として、市内山間部の地域を中心に、買い物に困っている方々を支援する「移動販売」を行っています。	寺井
91		民生委員	市民生委員児童委員協議会	地域福祉の推進役、地域における高齢・障害・児童育成の様々な支援活動	辰口

※ 市全域で組織されている団体は、代表者の所在地区で登録する。

12 -2 ボランティア講座開催

ボランティア活動に関心を持っていただけるように、気軽に活動に参加できるような各種講座を開催した。

	事業（講座）名	実施月・回数	参加人数	内 容
①	ちびっこふくし ニコニコタイム	通年 3回	250名	ボランティアグループを講師として、市内保育園等で福祉の講座を実施。命を大切にし、高齢者や障害のある人などへの思いやりの心を育む。 
②	ジュニアボランティアクラブ	7～2月 6回	高齢者との ふれあい 28名 障がいのある方とのふれあい 23名 (延 93名)	小学生を中心に保護者や中・高校・一般が参加。高齢者との交流、障がいのある方との交流を行った。 
③	中学生ボランティア アチャレンジ体験	7～8月 各校1回 3回	305名	市内3中学校生徒会が連携企画 ・根上中学校企画(7/27) 「We are 松マレンジャーズ！！ ～大きな松を育てマツ～」 ・寺井中学校企画(8/3) 「そのゴミいつ拾うの？今でしょ!!」 ・辰口中学校企画(8/4) 「Clean3～My heart・Your heart Our river～」   
④	高校生ボランティア アチャレンジ体験	7～8月 全2回	34名	石川県社会福祉協議会のサマーボランティア体験と兼ねた ① 手話を学び福耳ネットの方々と交流  ② 能美市民ボランティアフェスティバル運営スタッフ体験
⑤	団塊の世代 「男性の介護入門講座」	1～3月 全4回	12名 (延 41名)	団塊の世代を対象に、地域での介護力の向上と、仲間作りの機会として開催 ① 市の高齢化状況の説明と介護のコミュニケーション ② 歩行介助・車イス介助・ベッド移乗の介助・洗面介助体験 ③ おかゆづくり・食事介助体験 ④ 認知症の発見と対応について 講座の振り返り 

⑥	企業ボランティアセミナー（春まちほかほかプロジェクトプログラム） ① (有)日本海開発グループ（大浜町） ② 鶴来信用金庫（市内支店他） ③ ハウメット・ジャパン株式会社（栗生町） ◆②③は石川県社会福祉協議会「ボランティア出前講座」とタイアップ	① 3月2日（日） ② 3月6日（木） ③ 3月7日（金）	企業社員、関心ある住民 ① 30名 ② 35名 ③ 44名 計109名	① 「松林清掃体験と企業の地域貢献」 ファシリテーター：藤井まり子氏 松原保全・再生清掃体験と地域貢献活動の今後の継続について話し合った。 ② 「企業が取り組む地域防災」 講師：北村裕一氏（日赤県支部ボランティアリーダー） 被災時の避難方法や、連絡網の確認、地域との自主防災協定の締結等を理解 ③ 「地域に活かそう従業員の防災力」 講師：北村裕一氏（同上） 身近な品物を利用した緊急対応を体験。助けあいの意識を高めた。 
⑦	音訳ボランティアスキルアップ講座	10月 4回	24名 （延 65 名）	広報誌などを音訳する技術を習得 

12 -3 能美市民ボランティアフェスティバル開催

市内の福祉・環境・健康・生活と多岐にわたるボランティア活動に取り組んでいるグループや個人が一堂に会し、その活動を広く市民に情報発信するボランティアフェスティバルを毎年1回、市民による実行委員会形式で開催した。

【参 加 者】約1,000人、参加団体 82団体

【実施期日】8月4日（日）

【実施場所】根上総合文化会館

【日 程】 9時40分～ オープニング～根上南部保育園の園児による鼓隊演奏～
10時00分～ 第9回能美市社会福祉大会 社会福祉功労者等表彰
10時30分～ 能美市民ボランティアフェスティバル開会宣言
10時50分～ 環境標語表彰式
11時00分～ 体験・飲食各コーナー・ふれあいステージ開始
14時30分～ ゆめボラコンサート～県立寺井高等学校の吹奏楽部～
15時00分～ 抽選会・閉会式
15時30分 能美市民ボランティアフェスティバル閉会宣言



12-4 ボランティアグループ活動支援(助成金)

ボランティアグループの活動を推進するために助成した。

【対 象】市ボランティア連絡協議会に加入し、次に該当するグループ

●活動実績が1年以上 ●会員数が5名以上 ●月1回以上の継続活動

No	ボランティアグループ名	助成額 (円)	活動における助成内容
①	能美市赤十字奉仕団 福祉ボランティア ほおすき 平成9年設立 (17年目) 会員数 24人	50,000	「はまなすの丘」「ボニジュール根上苑」「市立病院」などの施設やいきいきサロンなどに訪問し、ビューティーケアやハンドマッサージを行う活動において、会員の技能向上を目的として特別に行う「赤十字ボランティア基礎研修」の講師謝礼や通信費を助成した。
②	げんきかい 平成8年設立 (18年目) 会員数 16人	40,000	「湯寿園」「手取の里」「グループホームあおぞら」等での定期的なアロマハンドマッサージを行う際の活動に使用する精油、オイル等の費用を助成した。
③	ちぐさグループ 平成元年設立 (25年目) 会員数 48人	40,000	福祉施設での介助活動や、ゴミ減量やケナフ栽培などの環境啓発の活動を行うための、会員の勉強会の講師謝礼や消耗品費・通信費として助成した。
④	手話サークルめだか 平成7年設立 (19年目) 会員数 16人	30,000	ろう者の方々の社会参加を支援し、交流を深めるための手話技術向上の勉強会(毎週木曜日)の講師謝礼や、教材とする本・DVDなどの購入費として助成した。
⑤	山ぼうしの会 平成11年設立 (15年目) 会員数 11人	50,000	使用済み切手やペルマークを収集、整理し教育備品を学校へ贈呈する活動をさらに広めるために、収集用のダストボックス配置にかかる購入費用として助成した。
⑥	護美ワーキング 平成13年設立 (13年目) 会員数 15人	50,000	「生ゴミを堆肥化して行う野菜作り」を普及し、ゴミ削減と環境保護の啓発活動を行う中で、堆肥づくりの菌の購入費と、育てた野菜を活かした調理を広めるために使用するガス炊飯器購入の一部として助成した。

12-5 福祉協力校の活動支援

市内全小・中・高等学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒の福祉意欲の啓発やボランティア活動への理解を深める取り組みに対し助成し、活動を支援した。

■活動助成金交付 8小学校、1中学校(2校は県社協指定校)、1高等学校

■福祉協力校の福祉体験活動を支援

福祉体験の相談を受け、指導者や協力者を派遣したり、訪問先の施設との連絡調整を進めるなど、福祉協力校が行う福祉体験を支援した。

【参考・把握した体験回数】 131回(全校は1回、学年はクラス単位)

【参考・把握した体験者数】 延4,722名



■福祉協力校活動連絡会

学校と地域のボランティア活動者が顔を合わせ、情報交換し連携を深めることで、福祉教育の推進を図ることをめざし、連絡会を開催した。

【参加者】福祉協力校担当教諭22名、ボランティア活動者21名 計43名

【実施期日】8月27日（火）

【実施場所】辰口健康福祉センター

【内 容】

講演：「学校と地域との連携による
福祉教育の推進について」

講師：新崎国広氏(大阪教育大学准教授)



12-6 能美市ボランティア連絡協議会及び各地区の活動支援

市内で活動しているボランティアの相互の情報交換、交流などを図る市ボランティア連絡協議会の活動費を助成し、役員会や研修会を支援した。

■能美市ボランティア連絡協議会の活動の事務局を担当し、支援した。

研修会（60名参加） 総会・交流会・役員会(毎月1回開催)など

■根上・寺井・辰口各地区ボランティア連絡会の活動の事務局を担当し、支援した。

地区研修会（計117名参加）役員会・交流会など

12-7 ボランティア情報発信

- ・ボランティア情報誌「ボラ♥はあと」を年2回、発行した。
- ・「ボランティアだより」（毎月）を毎月、発行した。
- ・ボランティア・コミュニティ活動支援センターのホームページを随時、更新した。

アドレス <nomi-vc.net>



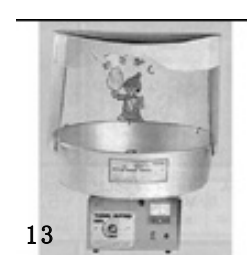
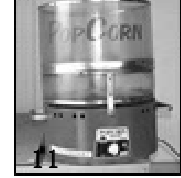
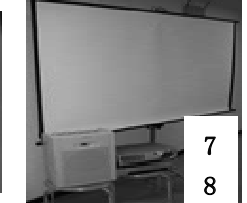
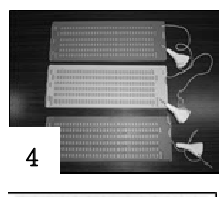
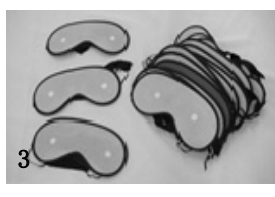
12-8 ボランティア器材の貸出し <用品一覧>

【貸出実績】 119件（目的は、次のとおり）

・ 町会行事のふれあい行事（いきいきサロンを含む）	72件
・ 要介護者の移動等	8件
・ 学校等での福祉体験	10件
・ ボランティアグループのふれあい活動	9件
・ その他、個人への貸出し	20件

【貸出用品一覧】

	貸出用品	根上	寺井	本所・辰口
1	車いす	○	○	○
2	高齢者擬似体験セット		○	
3	アイマスク	○		
4	点字器	○	○	
5	プロジェクター	○	○	○
6	CDラジカセ		○	
7	スクリーン	○	○	○
8	マイクアンプセット	○	○	
9	ビデオデッキ	○		○
10	視聴用ビデオテープ			○
11	ポップコーン機器	○	○	○
12	かき氷器	○		○
13	綿菓子器	○	○	○
14	レクリエーション器材（屋内用）	○	○	○
15	図書（福祉教材）			○
16	サンタ衣装			○
17	印刷機 ※各地区ボランティア・コミュニティ活動支援センターに設置	○	○	○



12-9 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターが関わっている 収集物について

【収集物の使途及び実績一覧】

収 集 物	収集取り扱い団体	送 付 先	使 途
プルタブ 	能美市社会福祉協議会内ボランティア・コミュニティ活動支援センター	平成25年度 金属廃品回収業者に換金してもらい、積立てしており、昨年度に続き、今年度も車椅子を購入し、市内の福祉施設4か所へ寄贈した。 ★約650kgで車椅子1台が購入できる。	集めたプルタブは、 <u>合計 299.34kg</u>   
エコキャップ 	NPO 法人能美市作業所連合会 はまなす作業所	世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JVC) 積水樹脂株式会社	ポリオワクチンを購入する。 エコキャップ800個で子供1人分のワクチンとなる。 細かく粉砕し、リサイクル製品として再生する。
ベルマーク	ボランティアグループ 「山ぼうしの会」等	ベルマーク財団	ベルマークは1点1円になる。一部は発展途上国の教育支援に使い、一部が集めた地域の学校教育備品の購入に使う。
使用済インクカートリッジ	 	キャノン・エプソン・リコーなどの企業	使用済インクカートリッジの回収を通じて、ベルマーク運動に参加。使途は上記の通り。
古切手、書き損じハガキ		公益財団法人ジョイセフ (家族計画国際協力)	アジア・アフリカ中南米の発展途上国の保健活動(予防接種や保健師の活動)の助成に使う。
使用済テレホンカード、プリペイドカードなど			

【収集物の受付場所】 収集ボックスを下記の場所に設置。

能美市社会福祉協議会本所、各支所ボランティア・コミュニティ活動支援センター、能美市老人福祉センター白寿会館、能美市寺井老人福祉センター「亀齢荘」

※ 能美市健康と生きがいづくりセンター・能美市根上老人福祉センターでの受付は、平成25年度で終了となった。

13 ファミリー・サポート・センターを運営

地域において、育児の援助を行いたい協力会員と援助を受けたい依頼会員とで、育児に関する相互援助活動を調整、実施するファミリー・サポート・センターを市から受託し、子育てに関する支援及び、子育てに関する住民相互の支えあい活動を進めた。

- ファミリー・サポート・センター運営委員会を5回開催した。
- 会員講習会8回、研修会11回、交流会3回開催した。
- アドバイザーによるセンター利用者からの子育て悩み相談を実施した。

■ファミリー・サポート・センター事業

【会員登録】協力会員…市内に在住している心身ともに健康な20歳以上の方

依頼会員…市内に在住し、生後2ヵ月から小学6年生までの子どもの保護者

【利用料】利用の場合は原則として、3日前までの申し込み（緊急の場合は相談）

利用料金	月曜日～金曜日	7:00～19:00	300円
		上記以外の時間	350円
	土・日・祝日	7:00～19:00	350円
		上記以外の時間	400円

※年末年始（12月29日～1月3日）の場合は、土・日・祝日料金となります。

※子ども1人の30分あたりの料金。※依頼のキャンセルにはキャンセル料がかかります。

- 【内 容】
- ① 保育施設等の開始前や終了後の子どもの預かり
 - ② 保育施設までの送迎
 - ③ 学校の放課後、放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり
 - ④ 冠婚葬祭や学校行事の際の子どもの預かり
 - ⑤ 買い物等外出の際や、リフレッシュの際の子どもの預かり
 - ⑥ その他会員の育児に関して必要な援助
 - ⑦ 病後児で、保育施設等への通所が困難な子どもの預かりや病後児保育施設までの送迎

会員数	支援内容	利用件数
依頼会員 262名	保育園までの送迎（うち、障害児の送迎2名）	379件 （16件）
協力会員 68名	子どもの習い事等の際の送迎	29件
両方会員 68名	その他の送迎	17件
	保育施設の保育開始や保育終了後の預かり	21件
	放課後、放課後児童クラブ終了後の預かり	239件
	冠婚葬祭や学校行事の際の預かり	1件
	買い物等外出やリフレッシュの際の預かり	1件
	保育園・学校等休みの際の際の預かり	2件
	その他会員の育児に関して必要な援助	52件
	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	14件
	病後児の預かり	42件
	計	797件



14 中・高年の生きがいと健康づくりを通じた介護予防の活動を支援

中・高年の生きがいと健康づくりを通じた介護予防の活動支援を能美市より委託を受け、2会場で各種講座を開催した。

	講 座 名	受講者数	延受講者数	会 場
1	元気はつらつ体操	19名	233名	健康と生きがいづくり センター（吉原町）
2	オシャレな手芸	22名	174名	
3	書を楽しむ	18名	152名	
4	らくらく陶芸教室	17名	139名	
5	和紙ちぎり絵	11名	96名	
6	花あそび	15名	125名	
7	大正琴	8名	160名	ふれあいプラザ（寺井町） 寺井老人福祉センター 亀齢荘（湯谷町）
8	茶道教室	13名	182名	
9	絵手紙・木版画教室	14名	123名	
計		137名	1,384名	

15 老人福祉センター等を指定管理、運営

老人福祉センター等を指定管理、運営した。

	施 設 名	延開館日数	延利用者数	備 考
1	老人福祉センター白寿会館	245日	19,785名	※H26.3 末までの 指定管理
2	根上老人福祉センター	244日	17,968名	
3	寺井老人福祉センター亀齢荘	333日	39,584名	
4	健康と生きがいづくりセンター	269日	4,378名	※H26.3 末までの 指定管理 ※H25.8 末までの 指定管理
5	ふれあいプラザ	112日	5,726名	
6	辰口健康福祉センター	260日	14,927名	
7	旧西任田保育園施設	250日	1,500名	根上支所、ファミリ ー・サポ-ト・センタ-、 ねあがり居宅介 護支援事業所が 入所し、管理を 兼ねた
計		1,713日	103,868名	

Ⅳ 在宅福祉サービスの提供

独自サービスや市からの受託事業等により支援の必要な高齢者や障がいのある人の在宅生活を支援した。

16 福祉移送サービス(外出支援サービス)

一般の交通機関の利用が困難な方に、リフト付き車両による通院などの送迎サービスを行った。

【対象者】常時車いす利用者で、一般の交通機関を利用できない方

- 車いす利用の在宅重度身体障がいのある方
- 在宅の下肢・体幹または視覚障がいのある方（1.2級）
- 介護保険法に基づく要支援・要介護認定を受けた高齢者等

当該年度登録者数	66名
延利用回数（片道を1回とする）	617回
稼働実日数	179日

17 生活支援ヘルパー派遣

生活支援ヘルパー派遣を能美市より委託を受け、一人暮らし高齢者の生活を支援した。

【対象者】おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者世帯、および前記に準ずる世帯で、介護保険の認定が、非該当（自立）と認定された方

【利用実績】月4回以内（1回30～60分）

当該年度登録者数	9名
延実利用者数	82名
利用回数	275回

地域の福祉活動やボランティアについて何でもお問合せ下さい

社会福祉協議会本所・支所 (各ボランティア・コミュニティ活動支援センター) 紹介

本所・辰口支所

(辰口ボランティア・コミュニティ活動支援センター)

〒923-1226

能美市緑が丘 11 丁目 50 番地1
(辰口健康福祉センター内)

TEL 51-6020 51-6600

FAX 51-6677



根上支所

(根上ボランティア・コミュニティ活動支援センター)

〒929-0102

能美市西任田町口 23 番地
(旧西任田保育園施設内)

TEL 58-4341

FAX 58-4361



寺井支所

(寺井ボランティア・コミュニティ活動支援センター)

〒923-1104

能美市湯谷町乙 25 番地
(寺井老人福祉センター「亀齢荘」内)

TEL 58-6896

FAX 58-6827



ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

本冊子をご覧いただきありがとうございます。
ボランティアや地域の活動についてのご意見やご質問がございましたら、上記の社会福祉協議会本所・支所(各ボランティア・コミュニティ活動支援センター)までお気軽にお問合せ下さい。また、本冊子をご覧になったの感想等もお待ちしております。

平成２５年度
能美市社会福祉協議会
地域福祉・ボランティア事業報告集

発行 平成２６年３月

社会福祉法人 能美市社会福祉協議会
TEL: (0761) 51-6020, 6600
FAX: (0761) 51-6677
能美市社会福祉協議会ホームページ
<http://nomi-shakyo.jp>
能美市社会福祉協議会メールアドレス
e-mail: nomi@nomi-shakyo.jp
能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター
ホームページ
<http://nomi-vc.net>